

『ファンタスティック』

ペレも激賞 神戸球技場の芝

緑のジュータンを敷きつめたようなグラウンド。足を踏み入ると、スパイクシューズがきゅうと沈みこむと同時に、しっとりした弾力がはね返ってくる。緑の芝生は白黒ボールとともに、サッカーのおもしろさを視覚的に助けて美しさを添える。ここは日本一の神戸中央球技場。

国際試合や国内の一流試合が見たいという神戸っ子の願いがかなって、44年の春に完成した。ポルトガルのベンフィカがきた時は、ライトに浮かび上がった緑の上で、赤のユニホームに身を包んだエウゼビオが華麗なプレーを見せた。選手の動きと白いボールの軌跡は幾何学模様を描き、それを鮮やかに引き立てるのが芝生の緑。世界のトップスターが次々とこのグラウンドに足を入れた。ついにサッカーの王様ペレもやってきた。

世界中の球技場を知っているペレが芝生に足を踏み入れたとたん、思わず声をあげた。「ファンタスティック」神戸のように見事に整備されているグラウンドは見ただけでいいという。世界でも屈指の球技場の一つであると、ペレはお世辞めきで折り紙をつけた。神戸でも2度試合を行ったおなじみのミドルセックスワンダラーズは「神戸球技場は日本のウェンブレイである」と最高級の形容詞を使ってほめたたたえ。

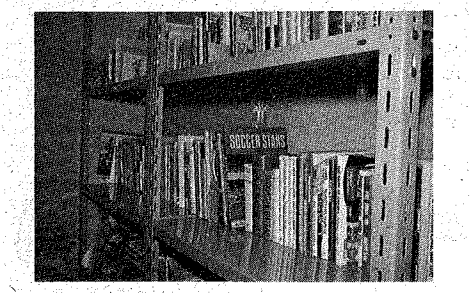
神戸フットボールクラブは兵庫県におけるサッカーの普及振興をはかり、青少年の健全な心身の発達を願って幅広い活動を展開しているが、このほど神戸市灘区上野通に日本で初めてのクラブ会館を完成させた。

ビデオ等の設備が整っているホール▶
▼田辺文庫には貴重な図書がいっぱい

サッカーの学び舎完成

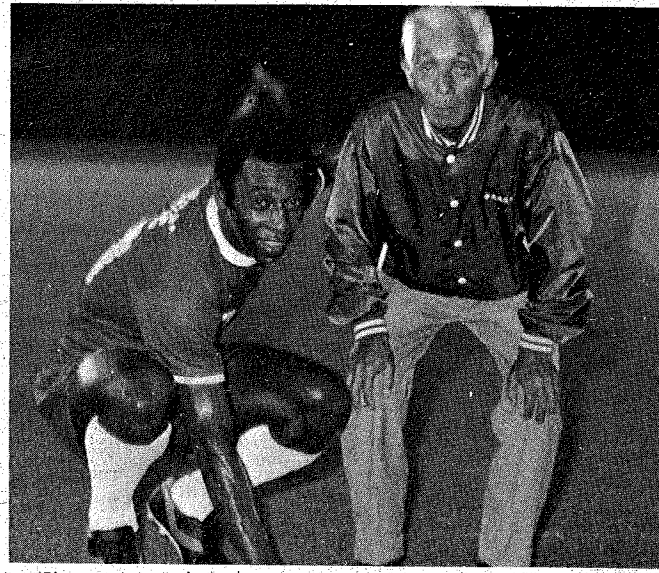
神戸FC 田辺文庫 1,500冊も日本一

神戸高の前のバス通りを、ちょっと東へ行ったところにある木造モリタル造りの建物がある。約42㎡の敷地に建設された2階建ては、外から見ると倉庫のようにも見えるが、ドアを開いて中へ入るとまさに「サッカーの殿堂」と呼ぶにふさわしい充実ぶりだ。1階の購買部室の奥は神戸FC活動の拠点となる事務局

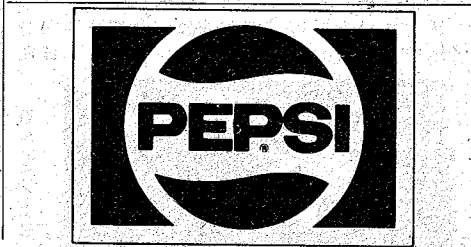


となっており、スケジュールの調整や遠征の準備などが行われる。2階のホールは、20名近くが一室に集まって談話できる広さがあり、クラブの事業方針が協議・決定されたり、ビデオテレビやスライド上映の設備を利用して、サッカーの勉強もできるようになっている。ホールの隣のコンクリート製の部屋には、日本サッカー興隆のために活躍した故田辺五平衛氏（田辺製業会長）から寄託されたサッカーの専門書が約400種類、合計1,500冊が収納されている。本だなをのぞいてみると、日本古来から伝わる蹴鞠（けまり）に関する本だけでも、ざあっと四十数冊にもものぼる。

単独のクラブがこのような施設を持ったのは、全国でも例をみない。少年少女からお年寄りまで会員1,600名を抱える神戸FCにとって、会館の果たす役割ははかり知れないほど大きく広がっていくであろう。



美しい芝を管理する福田さんをたたくペレ



コンディションが保てるよう協力しなければならぬ。ダッグアウトに掲示されている注意事項のとおり、試合前の練習は所定の時間内で決められた人数だけで行い、ダッシュやターンなどの準備運動は芝生の外でやるようにしよう。

神戸中央球技場だより		
11月7日(日)	天皇杯全日本選手権関西大会	12:30
11月14日(日)	天皇杯全日本選手権関西大会	12:30
11月20日(土)	全国高校選手権兵庫大会準決勝	13:20
11月21日(日)	全国高校選手権兵庫大会決勝	10:00
11月23日(祝日)	天皇杯全日本選手権関西大会	12:30
11月23日(祝日)	兵庫県中学校選手権大会決勝	10:00
12月12日(日)	神戸市レク・リーグ決勝	13:00
12月12日(日)	天皇杯全日本選手権決勝大会	
12月30日(木)	天皇杯全日本選手権決勝大会準決勝	

私も読んでます

読者だより

私は日本サッカー狂会の会員で、毎日サッカーに情熱を燃やしている高校生（東京都立新宿高）です。貴紙を入手したのは、同じ会の愛知に住んでいる会員にたまたま送ってもらったからで、紙の質がよく内容も興味のあるものばかりでした。

このようなすばらしいニュースを発行し、サッカー仲間の手を結んでいる姿をみて、涙が出るくらい感激しました。地方でサッカーを盛りあげていく地道な努力がサッカーの底辺を広め、世界に追いつく大きな力になるのだと信じます。どうか今後ともがんばってください。

東京都世田谷区 浜田 基司

個人購読のご案内

弊紙を個人で購読ご希望の方は、1年分として50円切手12枚を同封のうえ、次のところへお申し込みください。

〒657 神戸市灘区上野通6丁目3-12
加藤 正信 ☎ 078(861)3100



神戸のサッカー

神戸市総体社会人の部 灘区(六甲ヒルケル)優勝飾る



須磨クラブのゴールをおそう六甲ヒルケル(10月9日、神戸中央球技場)

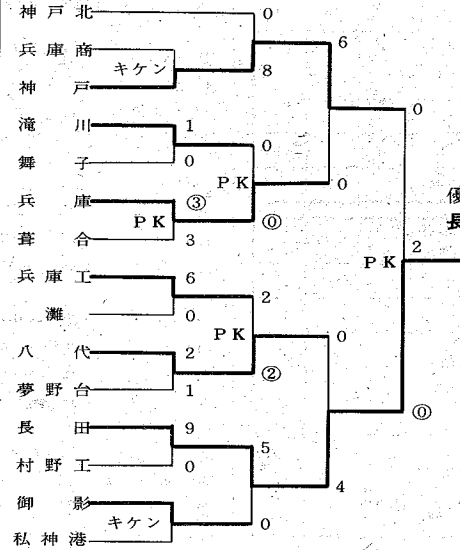
51年度神戸市総合体育大会は灘区代表・六甲ヒルケルが葦合区代表の兵庫朝鮮を下して優勝を飾った。

各区予選を勝ち抜いた「ベスト9」による決勝トーナメントは9月25日から行われた。準決勝の第1試合は、この大会常連の須磨区代表・須磨クラブに、初参加の六甲ヒルケルが対戦。一進一退の攻防を繰り返していたが、後半になると六甲ヒルケルの若さが爆発し、須磨クラブのゴールをたて続けに奪った。兵庫朝鮮とマックエルフとともに社会人リーグ1部のチームで、両者ががっぷり組んだまま相譲らず、PK戦にもつれ込み兵庫朝鮮が勝って決勝に進んだ。

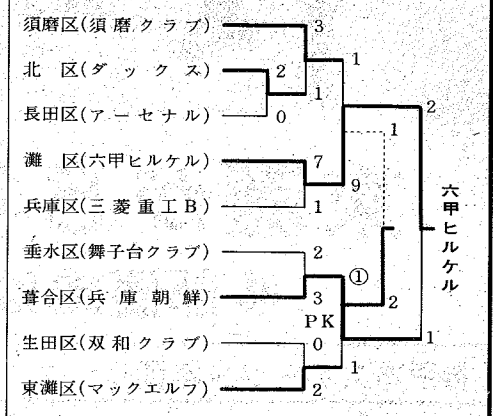
決勝は10月10日、高松宮ご夫妻を神戸中央球技場にお迎えして、午後2時からキックオフ。抜けるような青空のもと、迫力ある試合を展開し、決勝戦にふさわしい盛りあがりが高松宮ご夫妻も熱心にご覧になられた。若さばかりでなく高い実力をもっている六甲ヒルケルが老練・兵庫朝鮮のバックラインを鋭くついて2点を先取りし、なおも攻撃の手をゆる

総体 高校の部は長田 御影工の健闘及ばず

決勝戦は10月12日、長田と御影工で行われ、長田が長田のシュートなどで2点をあげて優勝した。この大会は規定で1、2年生だけで



れそうだが、実はチームのめんどろをみてくねっている六甲高職員のドイツ人ヒルケルさんに由来している。平均年齢は20歳強と非常に若く、杉江主将は「社会人リーグで全戦全勝だったので、総体でも1回戦ぐらいは勝ちたいと思っていましたが、まさか優勝するなんてとても信じられません」と喜びを体いっばい表していた。



優勝カップを手に喜びの六甲ヒルケル

チームをつくるので、内容的にはこれといったものは見られなかったが、決勝は攻撃型の御影工と総合力の長田の好カードとなった。御影工は準決勝までに1試合7得点をマークし、リズムにのった時の攻撃はすばらしい。試合は後半長田のポイントゲッター大村がロングシュートを決めて先行したあと、御影工のバックの乱れをついて加点し、御影工の反撃を1点に抑えた。



(4部決勝)神戸FC対東灘B、10月10日御崎少年グラウンド
たくみなドリブルで突進する神戸FC名選手

東灘が5年連続^(3部) 4部優勝は神戸FC

神戸市スポーツ少年団リーグ

51年度神戸市スポーツ少年団リーグは10月17日、御崎少年グラウンドで閉会式を行い、4月から半年間にわたる熱戦を終えた。

3部(小6年)は東灘Aが予選リーグと後期の決勝リーグに全勝の成績をおさめ、完全優勝を果たした。東灘Aは一昨年の春季リーグを除いて、47年から連続優勝。

4部(小5年)は10月10日、神戸FC(神戸E)と東灘Bが決勝を争った。先取点をあげたのは東灘。個人技の高い選手が多い神戸FCは後半、溝畑の同点シュートで追いついたが、その後、両チームとも無得点のままPK戦となった。緊張した5人のキッカーがけるたびに大声援がとび、息づまるシーンが続いたが、結局1点差で神戸FCに軍配があがった。

少年たちのレベルは昨年よりも確実に向上している。なかでも3部と4部の上位チームは、他府県のチームと対等以上にやれるだけの高い実力をもっており、また個々の選手もボールに対するバランスがとてよくなった。フェイントや判断力のすばらしさにハッと驚くようなプレーがたくさん見られる。

しかし、各チームとも練習はそれほど多いわけではなく、少年たちはリーグの実戦を通じて成長していく。そのような意味においてこのリーグは少年たちに大きな影響を与えることになるが、運営面ではまだ十分といえない点も少なくない。

その一つは、リーグの途中で休みをもたないで試合が行われたこ

3部(小6年)成績											
順位	チーム	東灘A	北須磨	神戸D	丸山A	蓮池A	千歳A	たちばな	神陵台A	勝点	得失点差
1	東灘A	—	2-0	1-0	2-0	2-1	4-0	2-0	4-1	14	15
2	北須磨	0-2	—	1-1	3-0	2-0	0-0	9-0	7-0	10	19
3	神戸D	0-1	1-1	—	1-0	1-1	2-0	5-0	4-0	10	11
4	丸山A	0-2	0-3	0-1	—	1-1	3-0	7-0	2-0	7	6
5	蓮池A	1-2	0-2	1-1	1-1	—	3-0	2-0	1-1	7	2
6	千歳A	0-4	0-0	0-2	0-3	0-3	—	2-2	2-1	4	-11
7	たちばなA	0-2	0-9	0-5	0-7	0-2	2-2	—	1-0	3	-24
8	神陵台A	1-4	0-7	0-4	0-2	1-1	1-2	0-1	—	1	-18

順位	チーム	成徳A	たちばな	湊川多間	北五葉A	鶴越B	渦森A	多井畑A	魚崎	勝点	得失点差
9	成徳A	—	5-0	1-0	1-0	3-0	5-0	5-0	5-0	14	25
10	たちばなB	0-5	—	2-0	2-1	10-1	3-0	5-1	5-0	12	19
11	湊川多間A	0-1	0-2	—	1-0	8-1	3-0	7-0	5-0	10	20
12	北五葉A	0-1	1-2	0-1	—	5-0	5-0	5-0	5-0	8	17
13	鶴越B	0-3	1-10	1-8	0-5	—	5-0	5-0	5-0	6	-9
14	渦森A	0-5	0-3	0-3	0-5	0-5	—	3-2	5-0	4	-15
15	多井畑A	0-5	1-5	0-7	0-5	0-5	2-3	—	5-0	2	-22
16	魚崎	0-5	0-5	0-5	0-5	0-5	0-5	0-5	—	0	-35

中学県大会へ 神戸市から6代表											
兵庫県中学校選手権大会 神戸市予選結果											
鷹滝歌湊	匠川多間	7-0	6-0	A 鷹匠							
西神戸朝御太玉	朝鮮影田津	5-1	8-0	B 西神戸朝鮮							
魚本丸	崎庄山	1-3	2-1	C 本庄							
高須有六	倉野馬甲	4-2	8-1	D 高倉							
神大垂水	属山水東	5-0	1-0	E 神大付属							
鈴蘭台	PK	1-0	0-0	F 上野							
東神戸朝鮮布上	引野	7-1	6-1								

すばらしい少年達との出会い

粉雪ふる磯上グラウンドで寒さも忘れて、大橋校長が指導されていた吾妻小と対戦。また4月4日には、京都サッカーカーニバルへ神戸市代表として出場し、4対1で勝った試合が、そのころ六甲少年蹴(しゅう)球団と称

足の裏をマークせよ はだしで歩こう

「ばかの大足 まぬけの小足」はもちろん俗説にすぎないが、足の大きさが人によって異なるように、足のかたちもひとりひとりみな違っている。青春のシンボルを気にする若者や、男は40歳を過ぎれば顔に責任をもたなくてはど、こっそり鏡の中のをぞきこむことはあっても、足の裏までながめる人は少ない。人間は200あまりの骨からなっているが、足には小さな骨が二十数個もある。これらの骨を互いに結びつけ、足型を弓状に保っているのが靱(じん)帯や筋肉だ。人間は2本の足で体重を支えており、とんだりはねたりすると重力の加速度も加わり、足の裏にさらに大きな力が働く。弓状は足にかかる負担を軽くすると同時に、走り出したりとびあがる時のばねの機能をもっている。靱帯や筋肉がゆるんで弓状がくずれ、いわゆる土踏まずがなくなるとベタ足になれば、足の裏に体重が直接かかり、ちよつと歩くだけですぐに疲れ、またダッシュやジャンプの運動能力も劣えて

くる。ベタ足になる原因はいろいろあるが、運動不足による脚力の低下と足の動きを拘束するクツの形の影響が大きい。サッカー選手は運動不足と無縁かもしれないが、1カ月に1度ぐらいいちよつと試合に顔を出す程度では安心はできません。毎日はいっているクツの形にも気をつけたい。考えてみれば、日本人はつい3、40年前まではクツをはいていなかったことに気がつく。わらじは少しオーバーだが、ぞうりやゲタが広く愛用され、クツをはく時は限られていた。日本人のだれもが「足をおおうはきもの」すなわち「クツ」を使うようになってまだ年月が浅く、一般にわれわれはクツに対して関心が低い。男性の女性化のシンボルにハイヒールのクツがある。先が細くヒールの高いクツをはいている若者を見ると、今はやりの恐怖映画よりもゾーッとするが、これでは足元が不安定になり、靱帯や筋肉がくたびれて弓状がくずれてしまう。試合に欠かせないスパイク

時代を築きあげました。

岸野先生(現 君影小教頭)が育てられた女子チームも48年全市大会で優勝。その中で見事なボールコントロール、そしておどやかなゴールを決め「女の桜木」の異名をもって、富士田理恵選手も、今は神戸高へ進み、バスケットボール部に籍をおく、しとやかな娘さんに成長していると聞きます。



サッカーと私(9) 林 幸男 成徳スポーツ少年団

もボールをけり続ける選手がでてくるようになりました。どの選手もかわいくて、目をつぶると一人一人のプレーがはっきりと思い出されてきます。なかでも桜木(現 神戸高3年)は大柄にもかかわらず器用で、小学6年の時にボールリフティングを軽く1,000回をこえ、成徳チームでも10年に1人の逸材といえましょう。46年3月に桜木、河端(現滝川高3年)ら主力6人が、神戸FCの少年チームのメンバーとして台湾へ遠征して、大活躍を演じていたころ、留守部隊が全神戸市大会で優勝するという離れ技をやったのけ、黄金



温かい目で少年を見守る林さん

故岩谷さんのお教えは今もなお

わが成徳チームのモットーとする楽しいサッカーを今も続けられるのは、故岩谷俊夫氏のお陰であると深く感謝している次第です。40年3月神戸サッカースクールの開校式が神戸外大で行われ、子供たちをつれて参加しました。みなさま十分ご存知とは思いますが、岩谷氏は日本代表チームのインナーをつとめた名選手で、引退してからは「少年サッカーの育成」をライフワークとして情熱を傾けられた方です。プレーヤーとしての豊富な経験と献身的な指導に、少年たちはたちまち引きずりこまれていき、みるみるうちに上達していくのでした。たとえばシュートの練習で、キックはボールを地面に置かないで、手でもったボレーキックから始めるのがよいと、ていねいに説明されるのです。なるほどパスがつながり、シュートがゴールへとぶようになりました。

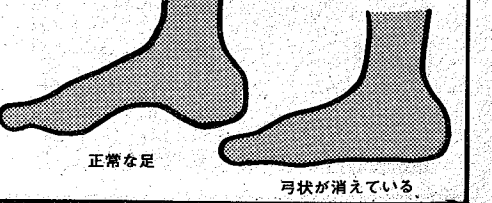
ボールに親しむ子供たちのために

日曜の午後、いま成徳小の校庭には子供たちの元気な歓声がたえません。練習を終えるのがつい遅くなってしまい、つるべ落としの夕ぐれを急いで家路へ向かうのもしばです。昨年以來ちよつと調子のでない成徳にも、桜木に続く選手が生まれようとしています。いつまでも子供たちが楽しいサッカーをやれる環境を残し、またその中から一人でも日本でそして世界に通用するプレーヤーが現われるのを夢みながら、週末を走りまわっております。

はやしゆきお。成徳スポーツ少年団、神戸サッカースクール指導者。自営ハヤシ商店。神戸市灘区深田町2丁目3の10。51歳。

シューズについても同じことがいえる。きゅうくつなシューズを我慢しているようでは、弾丸シュートが生まれなければかりかスタミナの消耗も激しい。

弓状の足型をいつまでも保つには、大きい青竹やビールびんなどを踏んで、土踏まずの部分に刺激を与えるのが効果的だ。ただし、転ばぬようにくれぐれもご注意を。が、なんといつても、体を動かすことが大切。気が狂ったように走りまわっていれば心配無用。そのうえ、はだしになれば言うことはない。砂場や畑の土を歩いたのは、もう何年前のことになろうか。はだしで土に接することは幼いころへのノスタルジアでもある。「われ動くゆえにわれあり」。人間は考える「足」なのだから。



2部 Aブロック

チーム	神大	川重	神戸FC	神港	住友	大森	双和	須磨	勝点	得失点差
神大同好会		5-0	4-0			14-3	2-0		8	22
川重西神戸	0-5		0-3		3-0	5-0	2-2		5	0
神戸FC・B	0-4	3-0		5-0	3-2	2-5		2-1	8	3
神港クラブ			0-5		1-6	1-4	0-7	0-4	0	-24
住友ゴム		0-3	2-3	6-1		1-1	0-4	3-3	4	-3
大森廻漕店	3-14	0-5	5-2	4-1	1-1			0-3	5	-13
双和クラブ	0-2	2-2		7-0	4-0			2-2	6	9
須磨クラブ			1-2	4-0	3-3	3-0	2-2		6	6

2部 Bブロック

チーム	KR AC	市役所B	スポマン	三菱重工	スワロー	かつお	兵庫県庁	川重発動	FCユース	勝点	得失点差
KR & AC		3-2	3-5	0-1	1-1		7-0	1-1	0-3	6	2
神戸市役所B	2-3		1-4		0-1	5-2	7-2		0-7	4	-4
神戸スポマン	5-3	4-1			2-4	4-2	2-0	3-0		10	10
三菱重工B	1-0				2-4	2-3	6-1	0-3		4	0
スワロー		1-0		4-2		2-2	5-0		1-5	7	4
かつお		2-5	4-2	3-2	2-2		2-2	0-5		6	-5
兵庫県庁	0-7	2-7	2-4	1-6	0-5			1-11		0	-34
川重発動機	1-1		0-2	3-0		2-2	11-1			6	11
KFCユース	3-0	7-0	0-3		5-1	5-0				8	16

しのぎ削る神戸市社会人リーグ 終盤に入り激戦続く

51年度神戸市社会人リーグもいよいよ大詰め、終盤戦を迎えた。1部は兵庫朝戦がトップで折り返したあと、後期に突入したばかりだが、2部以下では残り試合もわずかととなり、優勝争いもいちだんと激しさを増してきた。今月はこれまでのゲームを振り返りながら、終盤戦のキーポイントとなる話題を追ってみた。なお、各ブロックとも成績は10月31日現在。PTは勝ち点、GDは得失点差。

【2部A】 1部から降格した神大同好会が全勝で独走態勢を固めつつある。残り試合の対戦相手からみて、大きく取りこぼさないかぎり優勝はまちがいないところ。

【2部B】 スポマンとFCユースのトップ争いがみもの。1試合多く消化しているスポマンが勝ち点でリードしているが、両者とも1敗のまま進み得失差で勝負が決まりそうだ。しかし、これを追うスワローと川重発本にも

勝機はある。3部から昇格した兵庫県庁はまだ片目があかない。

【3部A】 八代高OBで編成しているケンタッキーが5勝1分でトップを走っている。阪神変圧器で大量得点をあげて得失点差も伸ばし逃げ切りに入ろうとしている。

【3部B】 電々神戸が実力的にとび抜けており、11月7日に大同を下せば優勝は決定的。ただ、大同としても電々を破れば、得失点差でトップを狙うこともできチャンスは残っている。

【3部C】 神大OB、神戸アーベッツ、舞子台の3チームが勝ち点8で並んでいる。舞子台とアーベッツが星をつぶし合うのに対して、神大OBはホワイト、タツにも楽勝が予想される。結局は神大と舞子台とのせりあひとなろう。

【3部D】 星陵と六甲ヒルケルが11月28日全勝で激突する。どちらも高校のOBチームで実力も伯仲しており、全く予断を許さないが、先の総体で優勝してムードの明るい六甲がわずかにリードか。

【3部E】 このブロックも激戦必至だ。灘生協と魚崎が優勝をかけて火花をちらす。ともに攻守がバランスよくまとまっており、見ごたえある試合が期待できる。

【3部F】 関電神戸が貫録をみせて全勝だが、若いビートルズも快調にとばしており、



2部リーグAブロック 川重西神戸対住友ゴム(6月6日)

優勝の行方は最後までわからない。

【3部G】 ともにリーグ初参加の南神戸朝戦とアーセナルが新風をおこし、優勝争いをおもしろくしている。両者の対決が事実上の決勝戦となろう。

神戸市社会人リーグ運営会議日程

12月16日(木)

1月20日(木) 2月17日(木) 3月17日(木)

3部Aブロック

チーム	灘	赤	ア	兵	三	阪	富	三	ケ	PT	GD
灘FC						0	0	0	0	8	10
赤塚山OB			0		0	0		0	0	8	18
アパッチ		●			0	0		0	0	6	11
兵庫教員B				0	0	0	0	0	△	9	20
三星堂	●	●	●	●			0		●	2	-15
阪神変圧器	●	●	●	●			0		●	2	-32
富士電機	●	●		●	●	●		●		-2	-17
三洋電機	●	●	●	●			0			2	-14
ケンタッキー	0	0	0	△	0	0				11	19

Bブロック

チーム	ナ	大	神	電	三	朝	リ	グ	PT	GD
ナブコ		●	●				0	0	2	-4
大同生命	0				●		0	0	6	8
神戸税関	0			●		△	●	●	3	-6
電々神戸		0			0	0	0	0	8	13
三ツ星					●	●	●	●	0	-13
朝銀信用		0	△	●	0		0		7	9
リバサイド	●	●	●		0	●			2	-5
クレモナ	●	●	0	●	0				4	-2

Cブロック

チーム	神	大	ホ	タ	ア	川	舞	双	PT	GD
神大OB		△				0	0	△	8	10
ダックス	△		0		●	●	●		3	0
ホワイト		●		●	●	△	△	0	1	-14
タツクラブ			0		●	△	●		3	-2
アーベッツ	●	0	0	0				0	8	10
川鉄本社	●		△	△			△	△	4	-4
舞子台	△	0	0	0			△		8	14
双和OB	●		●		●	△			1	-14

Dブロック

チーム	星	海	是	グ	会	光	山	力	六	PT	GD
星陵クラブ				0	0	0	0	0		10	23
海事検定				0	△		0	0	●	7	8
是則運輸						△	0	0	●	7	3
グリーン	●	●			●			0	0	0	-24
会下山	●	△	△	0				●		2	-3
光安	●		●				0	0	●	4	-4
山本設計	●	●	●					●		0	-33
カイザーズ	●	●	●	●	0	●				2	-12
六甲	0	0	0	0	0	0				12	43

Eブロック

チーム	灘	三	摩	魚	検	富	三	鶴	ロ	PT	GD
灘神戸生協		0	0			0	△	0	0	11	30
三菱電機				●	0			△		5	-1
摩球クラブ	●			●		0	△			3	-13
魚崎クラブ		0			0	0	0			10	27
検定新日本	●				0	●	●	●		2	-10
富久娘	●	●	●	●	●			●		0	-32
三菱ユース	△	●	△	●	0					4	-4
鶴甲1丁目	●		0		0	0			0	8	19
ロジェ	●	△		●	0			●		3	-16

Fブロック

チーム	関	ビ	大	白	太	三	西	フ	国	PT	GD
関電神戸				0	0	0	0	0		10	26
ビートルズ			0		0	0	0	0		10	18
大協				0	0	0	0	●		6	13
白鶴		●			●	0	0	0	●	6	3
太陽神戸	●		0	0			0	0	●	8	4
三井倉庫	●	●	●	●	●			△		-1	-23
西菱エンジ	●	●	●	●	●					-2	-20
ファミリー	●	●	●	●	●			△		-1	-18
国鉄鷹取	●	●	0	●	0					4	-3

Gブロック

チーム	川	Y	エ	水	垂	ア	南	ド	PT	GD
川西倉庫		●	△		0	●	●	0	5	3
YMCA				△	0		●	●	5	-4
エンジョイ	△			●			●	●	-1	-11
水道局		△	0			△	●		4	-3
垂水プレイ	●	●	●	●	●		●	●	0	-14
アーセナル	0	0	0	△					7	10
南神戸朝鮮	0	0	0	0			0		10	14
ドクターズ	●	0	0	0			●		6	5

川鉄県リーグ制覇

ぬるま湯の社会人サッカー

兵庫県社会人リーグ

3年ぶりに復活された県社会人リーグは、川崎製鉄が力量を発揮し優勝を飾った。優勝のかかった最終日の第3試合は川鉄と神戸F Cの対戦。勝つ以外に優勝ののぞみがない神戸F Cは積極的に攻めたが、川鉄は落ち着いて守り結局0対0の引き分けとなって、得失点差で決まった。また、関西社会人大会出場権がかかっている3位の座をめぐる、4チームの間に激しい戦いが展開され、前期6位の三木F Cが最終戦で川重を下し、古河をわずかに抑えた。

兵庫では高校、中学、小学生らのサッカーが成長しているのに、社会人のリーグはいかにものんびりと、ぬるま湯の中でゲームをしているような印象を受ける。勝負にかける真

剣味が低く、戦術的な意図がまるでない。このリーグは関西社会人リーグへ道が通じているのに、それを目標に努力しているチームがみられないのはなぜだろう。兵庫サッカーの発展の中核となる社会人チームが、もっと厳しい姿勢でサッカーに取り組む必要がある。

順位	チーム	川崎製鉄	神戸F C	三木F C	古河金属	川崎重工	日本触媒	ライオン	勝点
1	川崎製鉄		0-2 1-1	6-1 4-0	3-3 4-0	6-3 3-1	4-1 2-2	5-0 3-0	19
2	神戸F C	2-0 1-1		2-0 3-1	5-1 1-0	0-1 1-2	1-0 2-0	4-0 1-0	19
3	三木F C	1-6 0-4	0-2 1-3		0-4 2-1	1-1 3-1	1-0 1-0	0-2 2-1	11
4	古河金属	3-3 0-4	1-5 0-1	4-0 1-2		3-1 0-0	1-2 2-4	3-0 4-0	10
5	川崎重工	3-6 1-3	1-0 2-1	1-1 1-3	1-3 0-0		3-0 0-2	2-3 2-0	10
6	日本触媒	1-4 2-2	0-1 0-2	0-1 0-1	2-1 4-2	0-3 2-0		1-3 1-0	9
7	ライオン	0-5 0-3	0-4 0-1	2-0 1-2	0-3 0-4	3-2 0-2	3-1 0-1		6

三菱神戸V2ならず 関西社会人リーグ 兵庫教3位に食い込む

日本リーグ2部から帰ってきた大日日本電線は、選手層が薄くチーム力の維持に苦労したが、要所に真録をみせ優勝を獲得。V2をねらった三菱神戸は全体のレベルは向上していたが、得意のウィング攻撃に生彩を欠き、またバックラインにけが人が多く大日をくずすことはできなかった。今年からリーグ入りした兵庫教員は、リーグ得点王となった関根の大活躍で3位に食い込む健闘ぶり。選手層が厚く26名が一丸となってチームの勝利に貢献し、りっぱな成績をおさめることができた。電々近畿は選手年齢が高く、練習不足から日本リーグの面目を保つことができなかった。

今年は日本リーグから降格した大日電線、電々近畿と府県協会から昇格した兵庫、大阪の両教員団がリーグ入りし、各チームにより刺激を与えて近年にない盛りあがりをみせた。

参加募集

JFAリーダー講習会 兵庫協会

参加資格 ○20歳以上男子、サッカー競技経験5年以上、または指導経験2年以上の人
○支部、都市協会より推薦された人、または兵庫サッカー協会技術委員会と適当と認められた人
定員 30名
期日 51年11月21(開講式)、27、28日、12月4、5、11、12日、52年1月8、9、15日(テスト、閉講式)
場所 神戸中央球技場会議室、県立スポーツ会館、

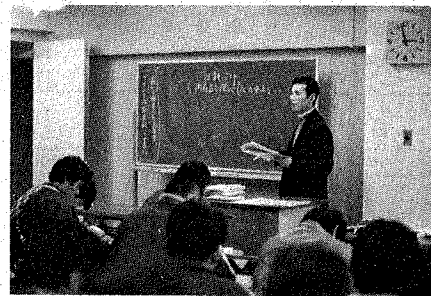
30代表が競う ＝県社会人中央大会＝

予選トーナメント

A Y M(尼崎)		
神戸市役所(神戸)		
鐘淵化学高砂(東播)		％繰上10:00
昭和精機(尼崎)		
川鉄建材工業(神戸)		
神鋼加古川(東播)		
三菱電機伊丹(北摂)		
小野ダックス(北播)		
川重西神戸(神戸)		％繰上11:30
鳴尾クラブ(西宮)		
神大同好会(神戸)		
中央ホンダ(西播)		
ロマンチカ(西宮)		
芦屋クラブ(芦屋)		
マックエルブ(神戸)		％繰上13:00
住金機工(尼崎)		
萌生クラブ(西宮)		
葦合クラブ(神戸)		
川崎重工技研(明石)		
神戸製鋼神戸(神戸)		
西淡クラブ(淡路)		％繰上14:30
山陽製鋼(西播)		
竹谷クラブ(尼崎)		
兵庫朝鮮(神戸)		

順位	チーム	大日電線	三菱神戸	兵庫教員	電々近畿	新日鉄	和歌山教員	大阪教員	三菱京都	近江クラブ	勝点	勝	負	分	得点	失点	得失差
1	大日日本電線		1-3 1-0	4-2 2-1	3-1 2-1	1-2 3-0	4-2 1-1	4-1 3-0	5-1 7-0	6-1 4-0	27	13	2	1	51	16	35
2	三菱重工神戸	3-1 0-1		1-2 1-0	2-0 1-0	1-4 2-1	2-2 0-1	2-1 1-0	6-2 3-2	2-0 5-1	23	11	4	1	32	18	14
3	兵庫教員	2-4 1-2	2-1 0-1		3-1 3-2	5-5 2-5	0-0 3-0	2-2 3-1	1-2 1-1	2-2 8-1	17	6	5	5	38	30	8
4	電々近畿	1-3 1-2	0-2 0-1	1-3 2-3		3-0 5-1	1-3 3-0	7-0 2-2	0-1 1-0	3-0 1-0	15	7	8	1	31	21	10
5	新日鉄広畑	2-1 0-3	4-1 1-2	5-5 5-2	0-3 1-5		2-1 0-1	2-0 2-3	0-1 4-0	2-2 3-5	14	6	8	2	33	35	-2
6	和歌山教員	2-4 1-1	2-2 1-0	0-0 0-3	3-1 0-3	1-2 1-0		0-1 1-1	0-3 2-2	2-2 5-0	14	4	6	6	21	25	-4
7	大阪教員	1-4 0-3	1-2 0-1	2-2 1-3	0-7 1-2	0-2 3-2	1-0 1-1		3-1 1-2	13-0 8-1	13	5	8	3	36	33	3
8	三菱重工京都	1-5 0-7	2-6 2-3	2-1 1-1	1-0 0-1	1-0 0-4	3-0 2-2	1-3 3-1		1-1 1-4	13	5	8	3	21	40	-19
9	近江クラブ	1-6 0-4	0-2 1-5	2-2 1-8	0-3 0-1	2-2 5-3	2-2 0-5	0-13 1-8	1-1 4-1		8	2	10	4	20	65	-45

県立長田高校、神戸大学
申し込み 11月15日、神戸市生田区海岸通1丁目6
双和運輸内 兵庫サッカー協会
問い合わせ 一北四郎 ☎ 078-841-0725
昼間(御影工) ☎ 078-981-5867
夜間(自宅)
講師 日本協会 岡野俊一郎
兵庫協会 技術委員長 岡村 敬
審判委員長 高橋 敏雄
技術委員 五島祐治郎
一北 四郎
黒田 和生
岡本 隆英



実技のほかに講義も行われる

◎本紙は次のスポーツ店にもあります

関正スポーツ

生田区下山手通6丁目65 ☎ 078(371) 0857
兵庫県庁300m西側

灘スポーツ

灘区倉石通5丁目1-8 ☎ 078(861) 4671
市バス水道筋6丁目上る 100m東側

ヤマダスポーツ

葦合区熊内橋通6丁目3 ☎ 078(241) 9317
雲中小学校前

塩谷スポーツ

兵庫区大開通7丁目5 ☎ 078(576) 0870
バンドウ化学南